QCY30

BLUETOOTH V4.1
取扱説明書

各部の名称

装着方法

正しく装着してください

ご使用方法

初めの使用は、電源オンになると同時に自動的にペアリング状態になります（LEDランプが赤色と青色に交互に点滅）。
2回目以降の使用は、「電源スイッチ」を5秒間押すと、ペアリング状態になります（LEDランプが赤色と青色に交互に点滅）。

スマートフォンに登録したことがあれば、電源オンになると同時に自動的に最後に接続したスマートフォンに登録されます。

スマートフォンのBluetooth設定から"QCY30"を検索して、登録してください。

ヘッドホンの充電方法

電池残量がほとんど残っていない状態になると、ヘッドホンのランプが赤色で点滅し、音声でもお知らせします。
充電中は、ランプが赤色で点灯し、充電完了時は青色で点灯します。

USBケーブルで充電します

ヘッドホンケーブルの接続

ヘッドホンが待機状態で、ヘッドホンケーブルをヘッドホンに差し込んだら、ヘッドホンの電源は自動的にオフになります。
この場合、有線ヘッドホンとしてメディアプレーヤーと接続して音楽が楽しめます。
ヘッドホンケーブルを取り外すと、ヘッドホンは再び自動的に電源がオンになり、最後に接続した機器と再度接続します。
注意：ヘッドホンの電源が切れた状態で、ヘッドホンケーブルをヘッドホンに差し込むと、ケーブルをヘッドホンから取り外しても、ヘッドホンは自動的に電源オンにはなりません。

ヘッドホンケーブルの接続口

付属品

ヘッドホンケーブル（1本）

USBケーブル（1本）

https://mirise-inc.jp

機能と操作方法

電源オン/オフ

1. 電源オン：ヘッドホンが電源オフの場合、電源スイッチを1秒押します（青色点灯）
2. 電源オフ：ヘッドホンが電源オンの場合、電源スイッチを3秒押します（LEDランプが約2秒赤色点灯）

最後の発信先にリダイヤルする

ヘッドホンがスタンバイ状態で、マルチファンクションボタンを2回押してください。
注意：最後の発信先は、スマートフォンによって異なります。

リセット

充電中に電源スイッチを赤と青のLEDランプが3回交互に点滅するまで長押ししてください。

主要機能の操作方法

ミュートオン/オフ
通話中、マルチファンクションボタンを2回押します。

電話を受ける
着信中（青色ランプが素早く点滅）、マルチファンクションボタンを1回押すと通話ができます。

電話を切る
通話中、マルチファンクションボタンを1回押すと電話を切ります。

着信拒否
着信中（青色ランプが素早く点滅）、マルチファンクションボタンを約1秒長押しします。

再生
スタンバイモードでマルチファンクションボタンを1回押します。
ヘッドホンを装着してください。

音量調節
音楽再生中や通話中、音量＋/－を押します。

一時停止
音楽再生中、マルチファンクションボタンを1回押します。
イヤホンを取り外してください。

ヘッドホンとスマートフォンとの音声切替
通話中、マルチファンクションボタンを約1秒長押しします。

曲送り／曲戻し
音楽再生中、音量＋を長押しすると次の曲、音量－を長押しすると前の曲となります。

同時に2台のスマートフォンと接続（マルチポイント機能）

1. ペアリングの操作方法に従い、本製品を一台目のスマートフォン（デバイス1）との接続が完了したら、本製品の電源をオフにします。
2. 電源スイッチを、赤色と青色のLEDランプが素早く点滅するまで、約5秒間長押しして、2台目のスマートフォン（デバイス2）のBluetooth機能から"QCY30"を検索して、登録してください。
3. デバイス2との接続が完了し、1台目のスマートフォン（デバイス1）のBluetooth機能から本製品との接続が確認できたら、マルチポイント接続は完了します。

マルチポイント対応と通話の切り替え

電話がかかってきた時、マルチファンクションボタンを押すと通話ができます。通話中デバイス2にも着信した場合は、
マルチファンクションボタンを1回押すことでデバイス1の通話が保留になり、デバイス2で通話ができます。マルチファンクションボタンを2回クリックする
ことで通話中のデバイスと保留されていたデバイス2との通話を切り替えることができます。

取り扱い上のご注意

1. 本製品を使う前にこの取扱説明書をよく読んでいただき、大切に保管してください。
2. 初めてお使いの際は、ご使用前に必ず充電してください。
3. 2週間以上ご使用にならなかった際は、ご使用前に必ず充電してください。
4. 充電器必ず正規品をご使用ください。
5. スマートフォンから本製品が検索できない場合、本製品がペアリング状態（点滅）になっているかどうかをご確認ください。もし、長時間ペアリング状態、または接続状態にならない場合は、本製品のペアリング機能をオフにしてから再起動してください。もしスマートフォンのプログラムに問題がある場合は、スマートフォンを再起動してください。本製品のプログラムに問題がある場合は、本製品を再起動するかリセットをしてください。

安全上のご注意

1. 絶対に本製品を分解・修理・改造しないでください。内蔵電池の発火・破裂と、本製品を破壊する原因となります。
2. 低温下（0℃以下）、または高温下（45℃以上）でのご使用は、電池の性能を十分発揮できません。できるだけ常温付近で使用してください。
3. 本製品のランプを幼児または動物の目に向けないでください。
4. 雷が発生する環境では本製品を使わないでください。本製品が正常に機能できない、または感電の原因となります。
5. 油や揮発性の液体で、本製品を拭かないでください。
6. 本製品を清らさないでください。

パソコンとのペアリング方法と使用方法

お手持ちのパソコンにBluetooth機能が搭載されていない場合はBluetoothアダプターが必要になります。
本製品の電源をオンにして、ペアリングモードにします。
パソコンに搭載されている或いはインストールされているBluetoothソフトウェア（WTソフトウェアなど）を起動し、「Bluetooth機器の検索」を選択します。
検索後、Bluetooth機器の名称がBluetoothデバイスリストに表示されます。本製品を選択し、「機器のペアリング設定」をクリックして選択します。
再度本製品を選択し、「オーディオに接続する」ををクリックで選択します。
以上で本製品とパソコンとの接続が完了し、パソコンのメディアプレーヤーで音楽、映画、ゲームなどが楽しめます。

充電時のご注意

1. 出力電圧DC5SVの電源アダプターまたはパソコン自体のUSBポートを使って充電してください（必ず認証されている電源アダプターをご利用ください）。
2. 充電中は赤色LEDランプが点灯し、充電完了は青色のLEDランプが点灯します。
3. 本製品で、充電と放電を繰り返すと、バッテリー性能が劣化します。これは充電製品の特性であり異常ではありません。

イヤピースの掃除

イヤピースにホコリや汚れがついた場合、空気で吹きとばすか、綿棒で掃除してください。
それでも汚れが取れない場合、綿棒にアルコールをつけて掃除してください。

製品仕様

製品型番：QCY30
Bluetoothバージョン：Ver.4.1
フル充電時間：3h
充電電圧： 4.7～5.5V
対応プロファイル：HFP/HSP/A2DP/AVRCP
使用電池：リチウムポリマー電池
バッテリーの容量：3.7V 300mAh
連続通話時間：15h
連続待受時間：600h
重量：260g
バッテリーの入力：5V⎓300mA

製造先：東莞市和楽電子有限会社
住所：〒532000 広東省東莞市道滘鎮大嶺丁工業団地
（粤晖通りの大嶺丁S番QCY生態圏）

販売元：MIRISE株式会社
住　所：〒170－6045
東京都豊島区池袋3-1-1 サンシャイン60　45F
問合せ：info@mirise-inc.jp （24時間対応）

製品中有毒有害物質の名称及びその含有量

5

部品名称	有毒有害物質または元素					
	鉛（Pb）	水銀（Hg）	カドミウム（Cd）	六価クロム（Cr(VI)）	多臭化ビフェニル（PBB）	多臭化ジフェニエーテル（PBDE）
イヤホン本体	×	○	○	○	○	○
内蔵電池	○	○	○	○	○	○
イヤーピース	○	○	○	○	○	○
アクセサリー	○	○	○	○	○	○
充電ケーブル	×	○	○	○	○	○

この図表は中国RoHSのSJ/T11364規定に従って編成したものです。
○：該当部品の全ての均質材料中における該当有毒有害物質の含有量がいずれも中国RoHSのGB/T26572標準に規定する限度量の要求以下であることを表します。
×：該当部品中の少なくとも均質材料の一種類における該当有毒有害物質の含有量は中国RoHSのGB/T26572標準に規定する限度量の要求を上回ることを表します。

使用期限
本取扱説明書に記載してある正常な使用条件でご使用いただければ、本製品の環境保護使用期限は5年間です。使用期間内に本製品の部品から有害物質の漏洩の危険性はありません。本製品はリサイクル可能です。不要になった際は、地域のリサイクル法の規定に従って処分してください。

アフターサービスとサポート

保証期間
保証期間はお買い上げ日より1年間です。

保証内容
保証期間内に正常な使用状態で故障が生じた場合は、本保証書の記載内容に基づき、無償修理させていただきます。
無償修理の申し込みは本保証書とご購入が確認できる証明書（レシートなど）を本製品に添えて、お買い上げの販売店までお願い致します。
以下の場合は保証期間内でも有償修理となります。
1. 保証書が紛失した場合またはお本体に貼っているメンテナンスラベルが破損した場合。
2. お客様ご自身による改造や修理による生じた故障や損傷の場合。
3. 水濡れ、または落下による故障および取扱上など人為的な機器破壊の場合。
4. 公害などの不可抗力の原因による故障または破壊の場合。

本製品のご購入後、製品自体の問題により故障が発生した場合、返品するか、もしくはお買い上げの販売店までご連絡ください。